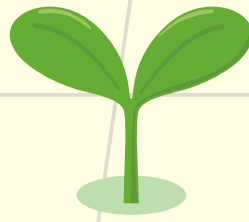


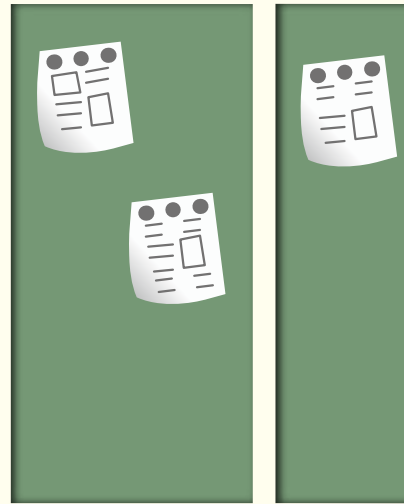
～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～



若い芽

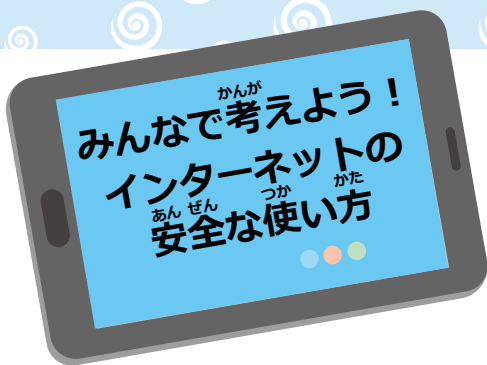


Vol.4



- P 1 みんなで考えよう！ インターネットの安全な使い方
- P 5 こんな活動をしています！
青森市立浪打小学校／黒石市立東英小学校
八戸市立根岸小学校／深浦町立いわさき小学校
六ヶ所村立千歳平小学校／むつ市立脇野沢小学校
- P 8 青少年健全育成に向けた青森県の取組
- P 9 青少年育成青森県民会議 活動報告
- P 11 親子でチャレンジ！クロスワード





スマホやゲーム機で、インターネットを使う子どもが増えています。友だちとメッセージをやりとりしたり、世界中の人とゲームで遊んだり、勉強の調べものだってあつというまにできちゃう便利なインターネット。でも、使い方をまちがえると、きけんな目にあったり、トラブルにまきこまれてしまうことも・・・。

インターネットの使い方に自信はありますか？安全に使うポイントをみんなでチェックしましょう！

その書き込み、大丈夫？「ネットいじめ」は絶対ダメ！

他の人への悪口やウソの書き込みをして、相手を傷つけたり、仲間はづれにすることは「ネットいじめ」です。これは絶対にしてはいけないこと！相手がいやがるようなメッセージや写真を送ることも×。

悪口やウソの書き込みは、「犯罪」になることもあります。短いメッセージのやりとりでは、気持ちが正しく伝わらずトラブルになりがち。直接顔を合わせて話すことも大切です。



送る前にひと呼吸。写真や動画のアップはしんちように！



インターネット上にあげた写真や動画は、あとで「消したい！」と思っても完全に消し去ることはできません。送ったあとのことを考えて、写真や動画のアップロードはしんちように行いましょう。

写真や動画にうつりこんだ家や学校などから、住んでいる場所を悪い人に知られてしまい、つきまとわれたり、犯罪にまきこまれることもあります。

ネット上に自分の名前や住所を書き込むことも絶対にダメ！家族や友達のものも同じです。

気づいたら●万円の請求！？ゲームやネットショッピングも要注意！

オンラインゲームには「無料ダウンロード」と書いてあっても、強いアイテムを手に入れるために「課金」（お金がかかる）されることもあります。よくわからないままタップして、あとから大変な金額を払わされるトラブルも多くあります。

また、ネットショッピングも、お金をだましとるために作られた商品ページがあったり、子どもだけで利用するのはきけんです。

ゲームのダウンロードやネットショッピングは、必ずおうちの人に相談して、一緒に確認してもらいましょう。



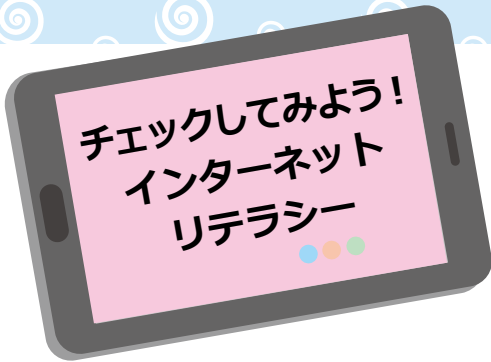
使いすぎていませんか？家族や友達と時間のルールを決めよう！



次々と再生される動画を見続けていたり、LINEなどのメッセージのやりとりがなかなか途切れずに、寝る時間が遅くなっていませんか？スマホなどの画面を見続けることによって、視力や姿勢が悪くなったり、メッセージの着信ばかり気になってしまったり、「心と体の健康」にも悪いいきょうが出てきます。

ひどくなると「ネット依存」という病気になり、ちりょうが必要になります。

家族や友達と、たとえば「9時を過ぎたら使わない」など、ルールを決めてインターネットを楽しみましょう！



インターネットリテラシーとは、インターネットを正しく使いこなすための知識や能力のこと。あなたのリテラシーは大丈夫？クイズでチェックしてみよう！



Check1

知らない人からのメールやメッセージは、無視するのは失礼だから、必ず読んで返信したほうがいい。

YES?NO?

答えはNO! ×

クリックするだけで、勝手に変なサイトにつながり、あなたの情報を知られたり、お金を払ってくださいと言われることもあります！知らない人からのメールやメッセージは、無視してOK！

Check2

たくさんの人と知り合いになるためには、自分の顔がうつった写真や住んでいるところ、名まえをネット上で公開したほうがいい。

YES?NO?

答えはNO! ×

知らない人にあなたのことが知られると、悪い人につきまともわれたり、連れ去られたり、犯罪に巻き込まれることも！自分だけでなく、友達や知っている人の情報もダメ！

Check3

SNSで知り合った、いつもやさしく話を聞いてくれる人から、「今度会おうよ！」って誘われたら、信用できる人だし行っても良い。

YES?NO?

答えはNO! ×

ネット上では、悪い人が「ウソ」を書いている可能性があります。いいことばかり返信してあなたを安心させて近づき、本当は犯罪に巻き込もうとしているのかも…！絶対に会ってはいけません！

Check4

ネットやスマホ、SNSのことで不安なことがあったら、お父さんやお母さん、先生など「信頼できるおとな」に相談してみる。

YES?NO?

答えはYES! 🌸

困ったこと、不安なことがあったら、一人でなやまず小さなことでも家族や先生に話してみよう！きっとみんながあなたの力になってくれます。

ぜんもんせいげいできましたか？

便利で楽しいはずのインターネットで「誰かをキズつけたり」「自分自身がキズついたり」しないように、7つのやくそく「かつおのみそしる」をまもりましょう！

かつおのみそしる

か 人の悪口やうそを**か**きこまない

つ 他人のパスワードを勝手に**つ**かない

お 自分の名前や住所を**お**しえない

み 知らないサイトやメールは**み**ない

そ 困ったらすぐに大人に**そ**うだんする

し ネットの話をすぐに**し**んようしない

る 家族で決めた**る**ールを守る



こえ
声にだして
読んでみよう！

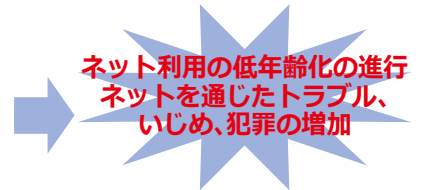


保護者の皆様へ

子どもたちをネットトラブルから守るのは「大人の役割」です — 加害者にも被害者にもさせない! —

ご存知ですか？

- ☑ SNSを通じて犯罪被害にあった青少年は1,811人。そのうち青森県内では20人。
(県警察本部少年女性安全課による令和元年度統計)
- ☑ スマートフォン所有率は「小学生約24%」「中学生約50%」「高校生約95%」。
- ☑ 中学生の4割、高校生の5割がネット上で悪口やいじめにつながる書き込みを見たことがある。
(平成30年度青森県「青少年の意識に関する調査」による)



子どもたちにとって、インターネットやスマートフォンをはじめとするデジタル機器、SNSなどのコミュニケーションツールは避けては通れないものになりました。これらは安全に正しく使うことができれば、子どもたちにとって情報収集や自己表現の強い味方になりますが、**使い方を少し間違えただけで将来にわたって子どもたちを傷つけるトラブルの原因**となることもあります。

子どもたちがインターネットを安全に利用するには、周囲の大人の手助けが不可欠です。子どもたちが自分自身の力で正しく使いこなせるようになるまでしっかり見守り、**相談しやすい雰囲気づくりを心がけましょう。**

ポイントは2つ! 「フィルタリング」と「家庭でのルールづくり」

フィルタリングを味方につけよう!

お子さんが使用するスマートフォンやゲーム機など、インターネットに接続できる機器に「フィルタリング」を設定していますか？

有害なサイトや危険なメールをブロックする「フィルタリング」を必ず設定しましょう。

「子どもを信用しているから」「面倒だから」などと後回しにしていますか? 使いたいアプリやサービスだけを個別に許可設定することも可能です。上手に活用しましょう。

コミュニティサイトがきっかけで犯罪被害にあった子どもの9割以上がフィルタリングを設定していなかったという調査結果(※)もあります。(※警察庁による)

まだ設定していない場合は、すぐに行動しましょう!

フィルタリングの設定の仕方がわからないときは、販売店などに確認しましょう。



一緒に話し合い、実践できるルールづくりを!

インターネットの使い方は、それぞれの家庭によって違います。ふだんから話し合い、「我が家のルール」を決めておくことが大切です。ルールづくりのポイントは、子どもの意見を取り入れること!

大人が一方向的に与えるのではなく、子どもの意見にも耳を傾け、無理せず実践できるルールと一緒に考えましょう。

また、子どもの成長に合わせて、定期的にルールを見直しましょう。

- ・何時まで使ってもいい? ・何時間使ってもいい?
- ・ゲームの課金やネットショッピングとの付き合い方

インターネットやSNSの使い方をふだんから話題にし、子どもに注意を促しましょう。また、子どもたちは大人をよく見ています。自分の使い方が子どもたちに悪い影響を与えていないか、チェックしてみてください。



— 一人で悩まず相談してください — 子どものトラブルに関する相談窓口

子どものいじめ、虐待、不登校などに関する相談

24時間子供SOSダイヤル(青森県教育庁) **24時間対応**
☎017-734-9188 または ☎0120-0-78310

ネット上のいじめや有害情報を発見したら ネット通報窓口(青森県教育庁)

<https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/mimamori.html>



ネット上の犯罪被害を発見したとき、犯罪に巻き込まれたとき

警察安全相談(青森県警察本部) **24時間対応**
☎#9110 または ☎017-735-9110

少年の非行・家出・犯罪被害などに関する相談 (青森県警察本部少年女性安全課)

ヤングテレホン ☎0120-58-7867(こどもはなやむな)
※受付時間 8:30~17:15(土日祝日を除く)
ヤングメール ✉youngmail-58767@extra.ocn.ne.jp
※24時間受理、回答は2、3日後

ネットトラブル(消費者問題)の相談

まず相談! 消費者ホットライン **青森県消費生活センター**
188 ☎017-722-3343
※受付時間 (平日) 9:00~17:30
(土・日・祝日) 10:00~16:00
※休日 年末・年始

子ども・若者総合案内(青森県青少年・男女共同参画課)
お悩みの内容に応じた相談窓口・専門機関を紹介します。
☎017-777-6123
※受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

ネット依存に関する相談

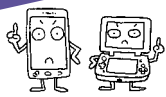
青森県医師会 子どものネット依存(健康被害)相談窓口
☎017-757-9888
※相談受付(平日のみ)13:00~16:00(祝・祭日は除く)
※対象 県内在住の小・中学生、高校生及びその保護者、県内の教育関係者

あおり子ども・若者支援機関マップ

青森県青少年・男女共同参画課では、“子ども・若者”の自立を支援するための相談窓口・専門機関を紹介する「あおり子ども・若者支援機関マップ」を作成しており、県ホームページからダウンロードできます。

青森県ホームページ

インターネットで
キズつけない!
キズつかない!



スマホくんとゲーム機くん

青少年の安全・安心なネット利用環境づくりの推進 (青森県・青森県教育委員会・青森県警察本部)

青少年のインターネット利用におけるモラルやリテラシーの向上を図るとともに、青少年の適切なネット利用に関する社会全体の関心を高め、SNS等を介したいじめや犯罪被害を未然に防止するため、青森県、青森県教育委員会及び青森県警察本部が連携し、「インターネットでキズつけない!キズつかない!」をキャッチフレーズに「青少年の安全・安心なネット利用環境づくり」の普及啓発に重点的に取り組んでいます。

青森県 啓発キャンペーンの実施

青少年のネット利用によるいじめや犯罪被害の防止、フィルタリングの適切な活用を広く呼びかける啓発キャンペーンを実施しました。

キャンペーンキャラクター「スマホくんとゲーム機くん」を活用したポスターを作成し、県内の学校、公共施設等に広く配布しました。また、県内2会場でキャンペーン・イベントを開催し、リーフレットなどを配布して、青少年のネット利用に関する問題やその対策について理解を深めていただきました。

令和元年8月17日(土) イオンモール下田(おいらせ町)

お笑いコンビ「あどばるーん」のステージショーや(株)NTTドコモ東北によるフィルタリング講座を実施しました。

また、三沢警察署少年非行防止リトルJUMPチームをはじめ、少年警察ボランティア、県青少年健全育成推進員の皆さんが来場者にリーフレットなどを配布しながら、安心・安全なネット利用を呼びかけました。



令和元年9月7日(土) 2019RABまつり(青森市)

青森放送(株)主催「2019RABまつり」にPRブースを出展し、青森警察署少年非行防止JUMPチーム・リトルJUMPチーム、少年警察ボランティア及び県青少年健全育成推進員の皆さんによる配布活動やインターネットリテラシーチェックについてのアンケートを実施しました。



青森県教育委員会 児童生徒・保護者への意識啓発

県内全ての小学生・中学生・高校生に向けて、ネットを介したいじめや犯罪被害、健康被害の未然防止を目的とした指導啓発用リーフレットを作成し、配布しました。また、学校・PTA団体などにおける講演会等での啓発活動を実施しています。

2種類のリーフレットは、ホームページからPDFファイルをダウンロードすることができます。

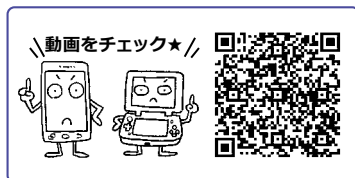
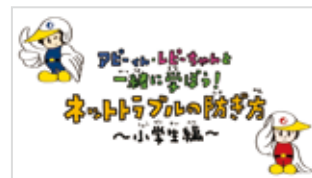
青森県庁ウェブサイト内 [生徒指導支援](#) [検索](#)
(ダウンロード用ページにリンクします。)



青森県警察本部 ネット利用に係る非行・被害防止の啓発

一度聴くと耳から離れないオリジナルソングとともに小中学生や高校生、保護者の皆さんにネットの安全利用を呼びかける動画を作成し、県警察本部ホームページで配信しています。

ぜひご家族でチェックしてください!



県内3ブロックで開催!「中学生・高校生の情報モラルフォーラム」

県内の中学生・高校生が、SNSへの投稿や、ネット上で知り合った人とのやり取りに潜む危険性について意見交換をしながら、安全・安心なネットの使い方を学ぶ「情報モラルフォーラム」を青森・五所川原・むつの3ブロックで開催しました。



青少年育成青森県民会議 主催 青少年健全育成指導者研修会 —「スマホ時代」の子どもたちにできること—

青少年育成青森県民会議では、令和元年6月に、青少年健全育成指導者研修会(令和元年度総会と併催)を開催し、NPO法人奈良地域の学び推進機構理事・京都府警察ネット安心アドバイザーの石川千明さんによる『「スマホ時代」の子どもたちにできること』と題した講演を行いました。

石川さんからは、子どもたちのネットトラブルの現状や対策、トラブルに巻き込まれたときの相談方法などを、明るい関西弁で楽しく紹介していただきました。最後に、「インターネットで困ったことがあれば、気軽に相談してください!」との心強い言葉もいただきました。

参加者からは「難しい研修会かと思っていましたが、楽しく笑いながらネットトラブルの対処法を勉強できました。」「子どもと一緒に聞きたい講演でした。」などの感想をいただきました。

青少年育成青森県民会議では青少年の健全育成に係る各種研修会を行っています。会員だけでなく、関心のある方はどなたでもご参加いただけます。



講師 石川 千明さん



青森市立浪打小学校

～楽しく学び よく遊び
いざ生い立たん もろともに～

東青地区



令和2年度に創立90周年を迎える本校は、青森市東部の浪打銀座商店街に隣接し、学区には合浦公園や市民体育館、スポーツ会館等があり、地域の文化・スポーツ施設が充実しています。

地域や保護者の皆様のあたたかい支援を受けながら、連携・協働による教育活動を進めています。

毎年8月8日の「浪銀祭り」では、オープニングパレードや夜のねぶた運行に参加し、商店街や保護者、地域の方々との交流を深めています。

また、コミュニケーションの第一歩「さわやかなあいさつ」を目指して、毎朝のあいさつ運動に励んでいます。



鼓隊部の演奏に合わせて、4～6年生が町内を元よくパレード！



全校の希望者が、囃子・跳人・曳き手になって浪銀祭りを盛り上げます。



元気な
あいさつ
ありがとう！

4月の「県内一斉声かけ活動」では、三村知事と一緒にあいさつ運動を行いました！



地域住民の方々やPTAの皆さんもたくさん参加してくれました！



黒石市立東英小学校

～地域と共に、夢と希望を抱き、
楽しく伸び伸びと！～

中南地区



本校では、環境委員会が中心となり、礼儀正しく思いやりの心を育てることを目的に、あいさつ運動を実施しています。また、全校での一人一鉢植え付けや5年生による稲作体験を実施し、愛情をもって植物を育てていく態度を育てています。

他にも、地域の人やもの、場所を知り、地域を愛する心情を育てることを目的に、1年生が敬老会、2年生が幼稚園やこども園、3年生が養護学校等、学区内のさまざまな施設や団体を訪問しています。



環境委員会メンバーが中心となって、元元よく朝のあいさつ！



一人一鉢植え付けの様子。自分の鉢を大切に世話します。



5年生の稲作体験。食べ物への感謝の気持ちを育みます。



1年生は敬老会を訪問。ポーズもばっちり！たくさん拍手をいただきました。



2年生は幼稚園やこども園を訪問して地域の子どもたちと交流を深めています。



3年生は養護学校を訪問するなど、地域全体との交流活動を大切にしています。

八戸市立根岸小学校

～「アスネットねぎし」との連携による
地域密着型教育の推進～

三八地区



本校では、地域の社会活動に取り組む人々をつなぐ「アスネットねぎし」との連携による教育活動を展開しています。その活動は20年以上続き、体験活動や地域学習、ボランティア活動等多様な活動に取り組んでいます。

中学校とのジョイントあいさつ運動や地域の方と一緒にクリーン大作戦、地域の方々を招待しての安全マップ発表会等、今後も家庭、地域とともに歩んでいきたいと思ひます。



中学校とのジョイントあいさつ運動の様子。地域の交流の良い機会となっています。



子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守ります。



「アスネットねぎし」と連携した体験活動。稲刈り体験は食育にもつながります。



「根岸音頭」の練習会。ふるさとを愛する気持ちや一体感を育みます。



たくさんの地域の方々と一緒に「クリーン大作戦」！



「安全マップ発表会」。地域の方々と一緒に安全な地域づくりを考えます。

深浦町立いわさき小学校

～小・中・地域連携
「チームいわさき」による取組～

西北地区



本校では、隣接する岩崎中学校、そして地域の方々と共に、学校や地域のために行っている取組がいくつかあります。その中の一つが、毎年2回行っている小中連携あいさつ運動です。

「あかるく、いつでも、さきに、つづける」をキャッチフレーズに、笑顔いっぱいの地域を目指しています。

また、地域の海岸の環境整備のために行っている海岸清掃や、防災訓練として行っている高台への避難訓練も「小・中・地域連携」で行っています。



「小・中・地域連携」での海岸清掃。ふるさとの海をみんなできれいにしよう！

キャッチフレーズは「あかるく、いつでも、さきに、つづける！」笑顔いっぱいの地域をめざして「チームいわさき」みんなで取り組んでいます。



高台への避難訓練。地域全体で取り組むことで、災害への備えがより身近に。



六ヶ所村立千歳平小学校

～地域みんなで作る
明るくきれいな学校～

上北地区



本校では、学校をあげてリサイクル活動に取り組んでいます。そんな子どもたちを地域のみなさんがいろいろと助けてくれます。

中学校との合同クリーン作戦をはじめ、学校設備のペンキ塗りも子どもたちと一緒にやる「なかよし」地域の学校です。

地域をつなぐのは、やはり「明るいあいさつ」です。晴れの日も雨の日も温かく声をかけてくださる地域の方々のもと、千歳平小学校の子どもたちはすくすく育っています。

地域の方々に助けていただきながら、
雑がみや段ボールなどの資源回収・リサイクル活動に
学校全体で取り組んでいます！



合同クリーン作戦で中学生とコミュニケーション！



ペンキ塗りも地域の方と一緒に。



雨の日も「あいさつ運動」。地域をつなぐ明るくきれいな学校を大切にしています。



むつ市立脇野沢小学校

～夢つなげ 創ろう未来
元気！Challenge！わきのさわ小中学校～

下北地区



本校は、渡り廊下で中学校とつながっており、小学生は、小・中学校の職員室にあいさつをし、元気に一日をスタートさせています。

企画委員会が毎週火曜日に小・中学校の玄関に立ち、あいさつ運動を行います。年に数回、小・中学校の保護者や地域の方々が協力し、合同あいさつ運動も実施しています。また、陸奥湾に来るカマイルカについて研究をしています。全校でイルカウォッチングをしたり、専門家からお話を聞いたり、イルカとのふれあい学習をしたりして、ドルフィンクラブの活動をしています。

全校でのイルカウォッチングや
イルカとのふれあい学習などを
ドルフィンクラブとして活動しています！



陸奥湾に来るカマイルカの群れ



小・中学校合同での
あいさつ運動も
実施しています。
保護者の方々や地域の方々と
一緒に、元気よくあいさつして
一日をスタート！



青少年健全育成に向けた青森県の取組

「輝く笑顔推進キャンペーン」県内一斉声かけ活動

年4回、各1週間程度の期間を設定し、県内の小学校・中学校・高等学校、特別支援学校で一斉に、保護者や地域住民等が参加して互いに声をかけあう声かけ活動を実施しています。(主催：青森県、共催：県教育委員会、県警察本部、青少年育成青森県民会議)

声かけ活動を通して、子どもたちに人と人との絆や命を大切にする心を伝えるとともに、大人には子どもに積極的に関心を持ってもらうことを目的としています。



「命を大切にする心を育む県民運動」推進フォーラム

次代を担う子どもたちが、命を大切にし、他人への思いやりを持ち、健やかにたくましく生きていけるよう、県全体で取り組んでいる「命を大切にする心を育む県民運動」。

県では、学校・家庭・地域で何ができるかを学びあい、また、子どもの見守りを支援する環境づくりについて考える機会とするため、フォーラムを開催しています。

今年度は、12月8日(日)、県民福祉プラザ(青森市)で、漫画家の羽賀 翔一さんをお招きし、「『漫画 君たちはどう生きるか』の制作を通して学んだこと」と題した講演等が行われました。



子ども・若者支援地域フォーラム

内閣府による「子供・若者育成支援強調月間(11月)」に呼応して、県では今年11月、ひきこもりや不登校など、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者の現状や社会的サポートの必要性について理解を促進し、地域における支援の拡大を図るため、フォーラムを県内3地域(弘前・八戸・むつ)で開催しました。(主催：青森県、共催：青少年育成青森県民会議)



立命館大学産業社会学部教授山本 耕平さんが、「困難を有する子ども・若者への支援の在り方を考える～子ども・若者支援地域協議会の役割～」と題して講演したほか、県の取組や各地域の「若者サポートステーション」の活動紹介等が行われました。

他人を思いやり命を大切にする心を育む対話集会

(地域の方から)近くに住んでいても直接話し合う機会はめったにないのと、とても貴重な時間になりました。



(参加生徒から)自分とは違う意見や地域の方の経験談から、新しい発見がありました。

地域の大人と中学生・高校生が「思いやり」や「命の大切さ」について意見交換する「対話集会」を実施しています。今年度は県内6つの中学校と6つの高等学校で実施し、生徒と地域の大人との相互理解を促進し、信頼関係の構築を図ることによって、地域全体で子どもを見守る環境づくりを進めています。

「笑顔の未来へ」メッセージ作品募集事業

「命を大切にする心を育む県民運動」の一環として、県内の小学生・中学生・高校生を対象に作品を募集しました。

1,009点の応募の中から決定した入賞作品のうち、各部門の最優秀賞をご紹介します。

<メッセージ部門>

「家族や友達、10年後の自分自身などに宛てた、応援してほしい夢や希望、将来の目標など、未来への前向きな思い」を綴った作品

小学生の部 最優秀賞

市ノ渡 穂さん(むつ市立若生小学校2年)

じゅうどうでオリンピックに行きたいのでうんどうやじゅう道をきびしくおしえてください。ごはんも多めにもっておうえんしてね。

中学生の部 最優秀賞

吉井俊太郎さん(むつ市立大畑中学校1年)

夢は祖父と父のような漁師。祖父が笑顔でおかえりとむかえてくれ、僕も笑顔でたいたいと、無事帰港で笑いあっていると最高だね。

高校生の部 最優秀賞

宮沢 貴美さん(青森県立六戸高等学校3年)

あたり前に有難うと言える人。もうだめだをこれからだと言える人。もういいやをまだやるぞと言える人になりたい。

<図画部門>

家族の団らん、家族そろっての共同作業など、家族のふれあいがあり、明るく楽しい雰囲気表現した「わが家の『家庭の日』」をテーマとした作品(小学生対象)

最優秀賞

横山 にこさん(青森市立奥内小学校2年)



ほたてをよつしよくして
いるお父さんの手つたいをしました。
力いっぱいほたくをつりました。
たいへんなことだと思いました。

県では、今年度の入賞作品を掲載した「令和2年度版カレンダー」を作成し、県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校に配付することとしています。

第41回青森県少年の主張大会を開催しました

令和元年9月10日(火)、青森市の県民福祉プラザを会場に、第41回青森県少年の主張大会を開催しました。少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、子どもたちは、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力を身につけることが大切です。この大会は、子どもたちにとってこれらの契機となることを願い、実施しています。

当日は、応募作品の中から原稿審査で選ばれた8名の中学生が、それぞれの主張を力強く発表しました。審査の結果、「私は『生きる』」の演題で発表した、青森市立東中学校3年の山本成(なる)さんが最優秀賞に選ばれました。



最優秀賞を受賞した山本成さん

発表の後には、本県出身のシンガーソングライター&プロデューサー、桜田マコトさんに「輝く君のために」と題して、夢を持つことの大切さについてご講演いただきました。

最優秀賞

私は「生きる」 青森市立東中学校 3年 山本 成さん

優秀賞

共に生きる社会を 青森市立浦町中学校 3年 佐藤 光璃さん
 本当のかっこよさ 今別町立今別中学校 3年 相内 蓮さん

優良賞

こんなときこそ 青森市立西中学校 2年 大水 太郎さん
 人を変える勇氣 青森市立南中学校 3年 日野木乃葉さん
 命 弘前市立船沢中学校 3年 小山 愛依さん
 生きている幸せ 階上町立道仏中学校 1年 東野 愛さん
 自由とは 階上町立道仏中学校 3年 幸田 萌愛さん



デビュー25周年の桜田マコトさん。中学生たちに熱いエールを送っていただきました!



講演の最後には演題にもなった名曲「輝く君のために」を熱唱!みんなで盛り上がりました!

重点地区企画委員会(八戸市・田子町)による地域活動促進事業を実施しています

当県民会議では、青少年育成県民運動の活性化のため、2地区を重点地区として指定し、同地区で行う地域活動に関する企画委員会の設置・開催及びその実践活動を支援しています。

令和元年度は、八戸市と田子町を重点地区に指定し、それぞれの地区企画委員会が課題解決に向け、地域の人材やネットワークを活用して特色ある活動を実施しています。

八戸市重点地区企画委員会(青少年健全育成「愛の一声」市民会議) はちのへ郷土かるた【令和版】の制作

平成元年に作成された「はちのへ郷土かるた」をリニューアルし、【令和版】を八戸商業高校の生徒が中心となって制作しています。読み札は市内の小中学生から募集し、絵札は中高生が作成します。

毎年開催している「はちのへ郷土かるた大会」も、さらに市民に親しまれるイベントになることと期待しています。



田子町重点地区企画委員会(田子町子ども会育成連絡協議会) 田子町で楽しく暮らすための作戦会議

人口減少・少子化による子どもたちの地域での活動機会の減少に立ち向かうため、青少年育成関係団体をはじめ子どもから大人まで幅広い世代が集まり解決策を話し合う「作戦会議」を実施しています。

勉強会・ワークショップを通して、「田子町で楽しく暮らす」アイデアを出し合っています。



青少年育成青森県民会議 活動報告

青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人を表彰しました

当県民会議では、青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人などを「青少年育成青森県民会議表彰」として毎年度表彰しており、令和元年6月7日(金)にアピオあおもり(青森市)において開催した令和元年度総会で表彰式を行いました。今回表彰を受けられた平成30年度受賞者の皆様は下記のとおりです。

団体の部 4団体

社会福祉法人みつば会 青森山田こども園 様 (青森市)	二中学区青少年健全育成協議会 様 (弘前市)
藤崎町子ども会育成連合会 様 (藤崎町)	南部町子ども会育成連絡協議会 様 (南部町)

個人の部 8名

奥瀬 金蔵 様 (青森市)	成田なを子 様 (青森市)
今 久一 様 (弘前市)	伊藤恵美子 様 (三沢市)
中村 琢司 様 (鶴田町)	成田 稔 様 (中泊町)
母良田 昭 様 (六戸町)	角 ゆき子 様 (階上町)



当県民会議橋本会長から表彰状の授与を行いました。
受賞者の皆様、おめでとうございます！

社会的貢献の部 1団体

青森県遊技業協同組合 様

～青少年育成青森県民会議の活動を応援しています！～ 令和元年度 特別会員(団体・企業)の皆様

青森市

青い森鉄道株式会社
青森あすなろライオンズクラブ
青森とうらライオンズクラブ
青森オフセット印刷株式会社
青森かもめライオンズクラブ
青森ギフト株式会社
青森空港ビル株式会社
青森県遊技業協同組合
青森ZEROライオンズクラブ
青森中央ライオンズクラブ
青森中央ライオンズクラブ
青森中央ロータリークラブ
青森トヨタ自動車株式会社
青森ねぶたライオンズクラブ
青森はまなすライオンズクラブ
青森放送株式会社
青森まほろばライオンズクラブ
青森ライオンズクラブ
青森ライオンズクラブ
一般財団法人青森県高等学校安全互助会
一般社団法人青森県建設業協会
一般社団法人青森県産業廃棄物協会
株式会社青森銀行
株式会社国際ホテル
株式会社ヒグチ
株式会社ローソン青森西支店
川口印刷工業株式会社青森営業所

公益社団法人青森県柔道整復師会
公益社団法人青森県宅建物取引業協会
社会福祉法人青森県共同募金会
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
第一印刷株式会社
第一生命保険株式会社青森支社
電源開発株式会社
東奥日報販売店主会
東北電力株式会社
日本生命保険相互会社青森支社
日本放送協会青森放送局
三井住友海上火災保険株式会社
明治安田生命保険相互会社青森支社
有限会社ほてい堂薬局
ワタナベサービス株式会社

弘前市

青森県カラオケ事業防犯協会
株式会社伸和産業
株式会社青南商事
嶽開発株式会社

五所川原市

五所川原ライオンズクラブ
有限会社アート印刷

十和田市

社会福祉法人福祉の里
田中建設株式会社

三沢市

株式会社青建設計
鈴木建設工業株式会社
浪岡電設有限会社
三沢市商工会
三沢東ロータリークラブ
有限会社宮野燃料

むつ市

一般社団法人むつ青年会議所
株式会社マエダ
むつ商工会議所
むつライオンズクラブ
リサイクル燃料貯蔵株式会社

平川市

株式会社西谷造花店

藤崎町

常盤村養鶏農業協同組合

六ヶ所村

日本原燃株式会社

おいらせ町

有限会社三沢自動車

県外

日本たばこ産業株式会社
東北支社

新規会員(個人・団体・企業)募集中！

当県民会議の活動は、趣旨にご賛同いただいた皆様の温かな支援に支えられており、現在、新規会員(個人・団体・企業)を募集中です。当県民会議の活動に、ご支援・ご協力をお願いします！

年会費のお知らせ

正会員	個人	3,000円
	団体・企業	6,000円
特別会員	個人・団体・企業	10,000円以上



毎月第3日曜日は「家庭の日」

青森県及び青少年育成青森県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のめくもりを通じて絆を深める日としています。それぞれの家庭にあった楽しい「家庭の日」をつくっていきましょう！

1 家族みんなで集まり、話し合う時間を持ちましょう

毎月の「家庭の日」の計画を立ててみませんか？

また、地震や停電など「いざ」というときの備えや避難場所などを家族みんなで定期的に確認しましょう。



家事はみんなで分担し、家族は助け合いながら生活していることや、それぞれに役割や責任があることを子どもたちに伝えていきましょう。

2 家族みんなで協力しあいましょう

3 家族みんなで過ごす時間を楽しみましょう

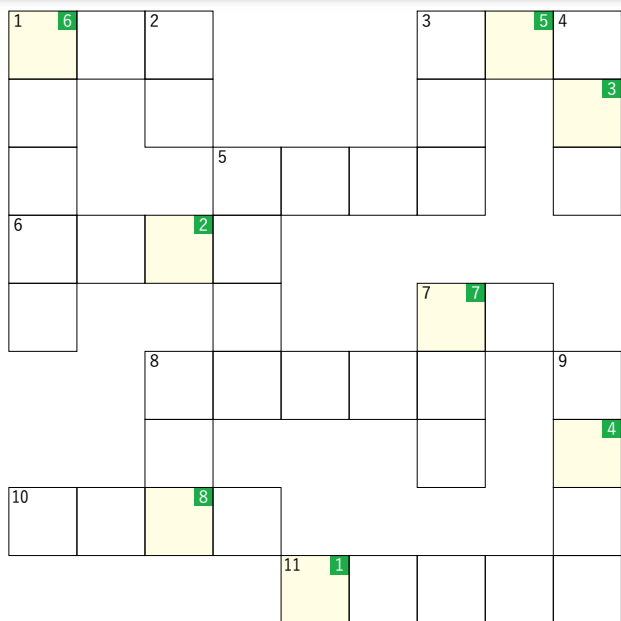
地域のイベントに参加したり、スポーツや芸術鑑賞に出かけたり、家族と一緒に過ごす時間を楽しみましょう。

様々な体験の機会が、子どもたちの心を豊かにします。



抽選で図書カードをプレゼント！ 家族でチャレンジ！クロスワード

タテ・ヨコそれぞれのカギをヒントにクロスワードを解いてみよう！
色の付いたマスの文字を **1** から **8** の順番に並べると、「ある言葉」が完成するよ！

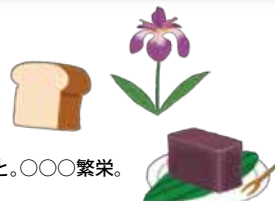


答え

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

タテのカギ

- ① 間違って思い込むこと。
- ② ○○を言わずに無理矢理に。
- ③ 長崎は○○情緒ただよ街。
- ④ ○○○が未永く生まれ続けていくこと。○○○繁栄。
- ⑤ パン作りに必要な菌です。
- ⑦ だしの呼び方。主に関東では「煮干し」、関西では「○○○」。
- ⑧ 「しょうぶ」「かきつばた」とよく似ていて区別しにくい花です。
- ⑨ 和菓子の名前。栗がついたり、昆布がついたりします。



ヨコのカギ

- ① 働きすぎて疲れること。
- ③ 集団で行動する魚です。漢字は「鰯」です。
- ⑤ 石川啄木の歌集の名前。「○○○○の砂」。
- ⑥ 小人の国のほかに、空飛ぶ島や馬の国も旅行しました。
- ⑦ 服装や仕事などがびったりとしてよく似合うこと。「○○につく」。
- ⑧ 恐怖心や警戒心から、前を向いたまま少しずつ後退。
- ⑩ 素晴らしい話に深い○○○○を受ける。
- ⑪ ラグビーで「前方にボールを落としてしまう」という反則。



プレゼント

抽選で **20名** の方に **1,000円分** の図書カードをプレゼント！

応募方法

はがきに【答え】【氏名】【郵便番号・住所】を明記して、次のあて先まで送ってください。

あて先

〒030-8570 青森市長島1-1-1 県青少年・男女共同参画課内 青少年育成青森県民会議

しめきり

令和2年1月31日(金) ※当日消印有効

答え・当選者

2月上旬、県民会議ホームページで発表します！

たくさんのお応募
お待ちしております！



青少年育成青森県民会議では、次世代を担う子どもたちが心身共にたくましく健やかに成長することを願い、関係機関・団体と連携して青少年健全育成に向けた取組を推進しています。



～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～
青少年育成青森県民会議

〒030-8570 青森市長島1-1-1 TEL 017-734-9224
青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課内
青森県庁ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp>

青少年育成青森県民会議

検索